

740 經濟学会大講演会

〔『法学新報』第33卷2(374)号 大正12年2月1日〕

○經濟学会大講演会 旧蠟三日我經濟学会は中央大学大講堂に於て講演会を開催せり当日は寒氣殊の外酷しかりしと暮の押迫りしたも拘(こ)はらず開会前既に聴衆堂に満つるの盛況を呈し定刻午後一時辟頭檜崎教授開会の辞あり次て○独逸經濟議會会制——高木信威先生、○英国政界に於ける労働党の地位——上田貞次郎先生、○財政經濟の実状——三士忠造(士)先生の各講演あり聴衆をして肅然として傾聴せしむ斯くして檜崎教授の閉会の挨拶を以て六時半盛会裏に散会せり因に当日本会会長桑田熊藏博士及ひ大学理事馬場(鏝)博士及佐藤先生の臨席下されしは委員等の深く謝意を表する所なり(委員記)